



浜っ子

【学校教育目標】
よく学び 心豊かで
たくましく生きる児童の育成

ひたちなか市立
那珂湊第二小学校
学校だより No.14
令和6年12月24日



今年もお世話になり、ありがとうございました

12月のことを日本では師走(しわす)と呼びますが、昔の日本では、12月になると僧侶を呼んでお経を唱えてもらう習慣があったそうです。そのため僧侶は、12月になるととても忙しく走り回っていたので、そう呼ばれるようになったなどという説があります。また12月は、気温が下がる上に空気が乾燥し、感染症が流行します。コロナ禍では、インフルエンザとの共存もありましたが、本来この時期は、手洗いやうがいの励行、そして、こまめな水分補給などが、学校や家庭でできる感染症対策でなあったと、改めて思い出しました。

令和6年の授業日が、本日で最終となりました。4月から今日まで、保護者の皆様、そして地域の皆様には、いつも強力なご支援と、ご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。健康に留意され、よい新年をお迎えください。



「悩んだ時には、だれかに相談すること」を大切にしたいです

不安や悩みを抱える児童がSOSを出しやすい環境づくりのひとつとして、児童がもつタブレットに「心の健康観察」というアプリケーションを使用しております。その日その日の体調の変化だけでなく、心の状態についても4つの表情から選択することで、周りの人に小さなサインを送ることができます。大人も子供も生活している中で様々な困難にぶつかります。人によって感じ方は様々だと思いますが、悩んだ時に相談できる人や場があることはとても大切です。話を聞いてもらっただけで、ほっとすることもあるし、解決策が見つかることもあります。児童が不安や悩みを抱えたときに、親、友達、先生など、自分を知っている誰かにSOSを伝え、相談する大切さを学校でも常に伝えていきます。保護者の皆様にも、子供たちの小さなSOSに気付いていただきますようお願い申し上げます。

読書はよいことがいっぱいです

学校では、様々な工夫をして子供たちが本に興味をもてるようにしています。11月~12月初めを読書月間とし、多くの本を読んだり、正解するとポイントが学校図書館に関するクイズに答えるとポイントがもらえる、「ポイントカード」を使って読書活動を推進してきました。

その間、休み時間には、いつも以上に多くの子供たちが図書館に足を運んでいました。ぜひ、ご家庭でも本を読む楽しさを伝えていただけたらと思います。

このお店には、どんなひみつがあるの？

12月12日(木)に、2年生が生活科の授業で「まちたんけん」に出かけました。今回は近くにあるお店に行き、お店に売っているものや、働いている人の様子、お店の自慢などたくさんのひみつを探してきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

